

—「郡山市市民活動推進顕彰事業」審査委員会委員—

(敬称略・五十音順)

浅見 公紀 (浪江焼麺太国 事務局長)

石塚 通 (大槻探訪編集室 編集長)

キャメロン・ロイ・スチュアート (株式会社フリーコム 代表取締役)

小林 正良 (株式会社日本政策金融公庫 郡山支店 融資第二課長)

鈴木 雅之 (株式会社JTB東北本社 地域交流事業推進部長)

委員長 水野 時子 (郡山女子大学短期大学部 家政科 准教授)



がくとくんの妹  
「おんぷちゃん」

平成26年度

郡山市市民活動推進顕彰事業

「まちづくりハーモニー賞」



平成24年度、平成25年度 受賞団体

受賞 平成24年度

市民活動実践部門

- 「喜久田町商工会」
- 「郡山・子どもの本をひろめる会」
- 「郡山そば同好会」
- 「郡山水と緑の案内人の会」
- 「春山 秀城氏」
- 「紅枝垂地藏桜保存会」

青少年部門

- 「郡山市立安積第二小学校 豊田太鼓クラブ」
- 「日本大学工学部 陸上競技部」

イベント部門

- 「芹沢大凧揚げ&どんと焼き保存会」
- 「守山伝統を守る会」

受賞 平成25年度

市民活動実践部門

- 「逢瀬ひよっとこ愛好会」
- 「片平歴史の会」
- 「郡山市東部婦人会」
- 「豊増 良子氏」
- 「中村 三郎氏」

青少年部門

- 「郡山市立片平中学校」

イベント部門

- 「あさか野柴宮案山子まつり実行委員会」
- 「郡山市大町商店街振興組合」
- 「ちびっこうねまつり実行委員会」

震災復興部門

- 「NPO 法人ウィメンズスペースふくしま」

「まちづくりハーモニー賞」とは

市民の皆様が自主的、主体的に行う地域の特性を生かした創造性豊かな地域づくりや、多くの方に影響を与えることが期待できる波及効果のある市民活動など、優れた取り組みを行っている個人、団体、事業者を表彰することにより、協働のまちづくりを推進するものです。

今年度は、「市民活動実践部門」、「市民活動応援部門」、「青少年部門」、「イベント部門」の4つの部門に「特別賞」を加えた優れた取り組みを実践している11団体が受賞されましたので、御紹介いたします。



郡山市イメージキャラクター  
「がくとくん」

# 受賞者紹介

(敬称略・五十音順)

## 市民活動実践部門 | 地域づくりやコミュニティ活動等、先進性・継続性のある市民活動の実践者

### おにぎりプロジェクト委員会

日本の食文化である「おにぎり」を一つのシンボルとして、歌や太鼓等の音楽を通じて「家族の交流」や「自然の恵み」の大切さをたくさんの人に知っていただくため、平成20年に結成されました。

幼稚園、保育所等への訪問や「おにぎり大合唱」をはじめとする多くの子どもたちが一緒に歌や手話を披露する参加型のイベント等を実施し、青少年の健全育成に貢献しています。



保育園への訪問の様子

### 郡山クリームボックス楽団

市民に広く親しまれ、市内20店舗以上のパン屋で販売されている郡山の名物パン「クリームボックス」を活用したまちおこしに挑戦しようと民間事業者、市内在住外国人、市職員等、20代の若者を中心とした構成メンバーで、平成26年に設立されました。

メンバーがお揃いの衣装で各種イベントに出展し、会場で作製したクリームボックスの販売やおもてなしのパフォーマンスを通じて郡山の魅力発信に取り組んでおり、地域の活性化に貢献しています。



イベント出展時の様子

### 郡山グリーンカレー愛好会

郡山の農畜産物等を活用した「こおりやまグリーンカレー」の地域ブランド化を推進し、郡山への愛着心の醸成や地元農畜産物の需要拡大、観光振興に繋げることを目的に平成22年に設立されました。

各種イベント等でのグリーンカレーの提供のほか、震災後の地元産品の風評払しょく、専門学校との連携による新メニューの開発等、様々な活動に取り組んでおり、地域の活性化に貢献しています。



こおりやまグリーンカレー祭り

### 笹川のあばれ地蔵保存会

安積町笹川地区の伝統行事「笹川のあばれ地蔵」は、毎年11月2日にヤナギの木で彫られた地蔵に引き縄を結び、地元の小中学生が地域の家々を回り、地蔵を打ちつけて厄除け等を祈念する行事で市指定重要無形民俗文化財に指定されています。

この伝統行事を後世に残すため、平成17年に保存会が設立され、冊子の作成や民話会の開催等、文化の保存・継承に貢献しています。



地蔵を地面につく子どもたち

### 多田野の鍬柄舞田植踊り保存会

逢瀬地区に伝わる「多田野の鍬柄舞田植踊り」は、新春に稲の豊作を願い、「農の始め」の旧正月11日に行われていた儀礼が芸能化したもので、市指定重要無形民俗文化財に指定されています。

一時衰退しましたが、地域住民の努力により昭和40年に保存会が設立され、地域のイベントへの参加や地元中学生への指導に取り組む等、文化の保存・継承に貢献しています。



地域イベントで踊りを披露

### 朗読グループ ハイジ

市内の視覚障がいをお持ちのみなさんに、広報こおりやまをはじめ本や新聞を会員がそれぞれの自宅で録音してお届けする活動を、長年に渡り行っています。

また、月2回の外部講師を招いての学習会や、盲人協会との情報交換により、会員の朗読技術の向上や関係団体と連携した利用者のニーズの把握にも取り組む等、地域福祉の向上に貢献しています。



技術向上のため研修会に参加

## 市民活動応援部門 | 市民活動の推進に寄与する支援活動を行った個人、団体、事業所

### 渡富建設株式会社

湖南町に所在する昭和13年創業の建設会社で、会社を育ててくれた地域への恩返しとして、「地域社会への貢献」、「地域環境への貢献」を経営理念に掲げ、昭和50年から地域支援活動に取り組んでいます。

地域イベントへの資材・労力の提供や地域の学校、市民活動団体等、各種団体への活動支援をはじめ、様々な地域支援に積極的に取り組む等、地域の振興に貢献しています。



水芭蕉祭への支援の様子

## 青少年部門 | 地域づくりやコミュニティ活動等、先進性・継続性のある市民活動を行った青少年

### 岩代國郡山うねめ太鼓保存会 小若組

地域に伝わる「うねめ太鼓」の保存、継承及び子どもたちの健やかな成長のため、保存会の下部組織として平成13年に設立されました。

片平町の小中高生で構成され、太鼓の技術の習得及び演奏を通じた青少年の健全な精神を培う活動であるとともに、第16回日本太鼓ジュニアコンクールでの優勝や各種イベント等での演奏を通して多くの市民に勇気と感動を与える等、地域の振興にも貢献しています。



小若組のみなさん

### 郡山市立湖南小・中学校

平成17年に湖南地区の5つの小学校を統合し、中学校と一体的に整備された「小中一貫校」で、児童・生徒が地域への誇りを持つことができるよう地域との連携を重視した教育活動を実践しています。

小学4年生から中学生にかけて、「湖南エコクラブ」や猪苗代湖の湖岸清掃活動等の自然環境保護活動に取り組むことにより郷土への愛着と誇りを育み、青少年の健全育成及び地域の振興に貢献しています。



環境フォーラムでの活動発表

## イベント部門 | 多くの市民が来場し、まちの活力や魅力の創出に貢献するイベント

### 海老根秋蛸実行委員会

中田町海老根地区に江戸時代から伝わる「手漉き和紙」文化を発信するため、平成15年から、毎年9月に手漉き和紙を使用した手作りの灯ろうを展示する「海老根長月宵あかり秋蛸」を開催しています。

展示作品を募集し、秋の里山に設置した灯ろうにあかりを灯し、幻想的な風景を作り出しています。多くの人々が感動を求め、地域を訪れており、地域の活性化に貢献しています。



地元中学生による灯ろう設置

## 特別賞 | 魅力と活力あるまちづくりへの功績が特に顕著であると認められる市民、団体等

### 特定非営利活動法人 移動保育プロジェクト

福島第一原子力発電所の事故による放射線の影響により、屋外活動が制限された親子の精神的ストレス軽減のため、平成23年に未就学児を対象に自然豊かな地域への日帰り保養活動を開始しました。

地域課題の変化へも柔軟に対応し、湖南町の地域住民とも連携を図りながら、自然体験や学童保育等を通して、子育て支援や世代間交流、地域活性化等、多方面に渡りまちづくりに貢献しています。



自然体験の様子